学校だより

若葉かおる学園

にしぞら　はるか

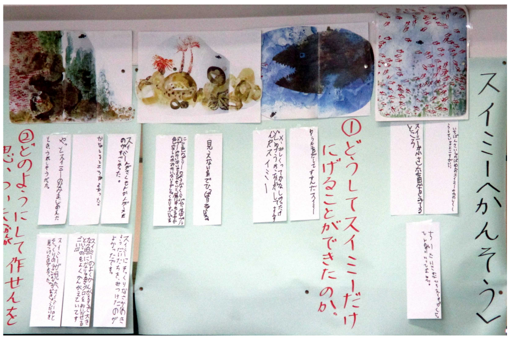
心ゆたかな子ども（よく考える子ども　力を合わせる子ども　健康で明るい子ども）

令和２年　７月　１日発行
練馬区立大泉学園小学校
練馬区大泉学園町４-７-１
TEL　03-3923-0006
FAX　03-5387-2193

知恵と勇気と行動力と

副校長　大木　まゆみ

学校が再開して一か月がたちました。６月１日の第一段階の分散登校から始まり、第三段階への移行まで、保護者の皆様には多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。7月は、「新しい生活様式」を定着させていきながら充実した学校生活を送り、全員元気で一学期の終業式を迎えられるよう安全第一に教育活動を進めてまいります。引き続きご家庭と地域の皆様にはご協力とご支援のほど、よろしくお願いいたします。



さて、皆さんは「スイミー」という物語をご存じですか。小学校２年生の教科書で読んだ覚えがある方もいらっしゃるのではないでしょうか。また、書店や図書館でこの絵本を手にしたことがある方もいらっしゃることと思います。正式な題名は「スイミー - ちいさなかしこいさかなのはなし - 」（レオ・レオ二作　谷川俊太郎訳　好学社）です。本校では今年度の校内研究として、６月22日に２年生が「スイミー」を学習材として研究授業を実施しました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら研究を進めているところです。研究授業をビデオ撮影して、翌日の校内研究全体会で、ビデオ提案という新たな方法で研究会を行いました。会場を体育館にして、ICT機器と長机を運び入れ、三密を避けながら工夫して会を進めていきました。

この研究会中に、先日の保護者会の折に校長が保護者の皆様に「家庭でできる学びと学校でしかできない学びがある」とお伝えしていたことを思い出しました。一人（家庭）で本を読むときは、ストーリーを追って読みながらその物語を楽しんでいきますが、学校ではストーリーでは書かれていないことを想像して楽しむことも大切です。「ある言葉に着目しながら読む」「友達の話を聞くことで分かる」「言葉や表現を楽しむ」読みが大事になってきます。ご家庭での学習と学校での学習のそれぞれの役割を明確にして、これからの学びの質を更に高めていく必要性を感じました。

今回の研究会を通して、一人ぼっちでさみしかったスイミーが今の私たちに教えてくれたことがあるように思います。「スイミーはかんがえた。いろいろかんがえた。うんとかんがえた。」そして、大きな魚のふりをしてその魚の目になったスイミー。このコロナ禍で、自分や大切な人、そして学校や社会を守るために、協力し合ってできる限りの予防策を考え行動していくことの大切さです。スイミーの知恵と勇気と行動力には、本当に感心させられます。スイミーたちのように力を合わせて、この困難を乗り越えていきたいと思います。教育活動へのご協力をこれからもよろしくお願いいたします。

7月の予定

1	水	安全指導
2	木	朝読書
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	放送朝会
7	火	朝読書　視力検査（全学年）
8	水	５時間授業（１年生は４時間授業） 聴力検査（２年）
9	木	朝読書　聴力検査（３年）
10	金	読書旬間（終） 聴力検査（５年）
11	土	土曜授業
12	日	
13	月	放送朝会　聴力検査（１年）
14	火	５時間授業
15	水	
16	木	
17	金	腎臓病検診（尿検査）（全学年）
18	土	土曜授業
19	日	
20	月	放送朝会
21	火	
22	水	
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	放送朝会
28	火	腎臓病検診（尿検査）（予備日）
29	水	
30	木	
31	金	１学期終業式　５時間授業

8月の予定

24	月	
25	火	夏季休業日終
26	水	２学期始業式　安全指導 給食あり　委員会始（予定）
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	クラブ始（予定）

校内研究について

研究主任

　今年度から、新学習指導要領が全面実施となり、教科書も新しく改訂されました。学園小では、昨年度に引き続き「自分の思いや考えをもち、表現する子供の育成」を研究主題とし、国語の「読むこと」を中心に、新学習指導要領の柱となる「主体的・対話的で深い学び」を実現する指導法の工夫について研究を行っていきます。

　現在は特に新型コロナウイルス感染防止のため、今まで行っていた児童同士のペア学習やグループでの話合い活動などができない状況にあります。そのような中で、学校ならではの学び方として、友達の意見から学び合う大切さをどのように実現していくかも併せて研究していきます。

　一斉登校が始まり、学園小の子供たちに国語についてのアンケートを実施しました。今年度の研究を通して、子供たちの意識にも良い変化が訪れるよう実践・検証していきます。

読書旬間について

図書担当

　学園小では、年間を通して毎週火曜日に朝読書をしています。また 2 回読書旬間を設定して読書活動を推進しています。第１回目は６月２９日(月)～７月 10 日(金)までの２週間です。雨の多いこの時期に室内でゆっくりと本の世界を楽しむことができるといいなと思います。

　今年度はいっそう本に親しむことができるよう、年間を通して読書記録を行い、自分が読んだ本の蓄積が目に見えるようにしました。100 冊読破したら、おめでとうの賞状がもらえます。

　現在、新型コロナウイルス感染防止のため、図書室の利用に関しての制限がある中での読書活動となりますが、ご家庭でも読み聞かせをしたり、一緒に読書を楽しんだりする時間を作って子供たちを励ましていただければと思います。

≪お知らせ≫

〇学校徴収金について

　今年度の第１回引き落とし日は７月２７日（月）となっております。７月２６日（日）までにご入金くださいますようお願いします。

〇体育館と学校図書館工事について

　体育館空調と学校図書館床面張替工事が行われています。足場解体工事終了日は９月１５日を予定しています。

〇今年度の水泳指導について

　今年度の水泳指導は、感染症防止対策により実施しません。夏季水泳指導も同様に中止となりました。

7月

生活目標：すすんであいさつしよう　　保健目標：夏を元気に過ごそう

学校だより

若葉かおる学園

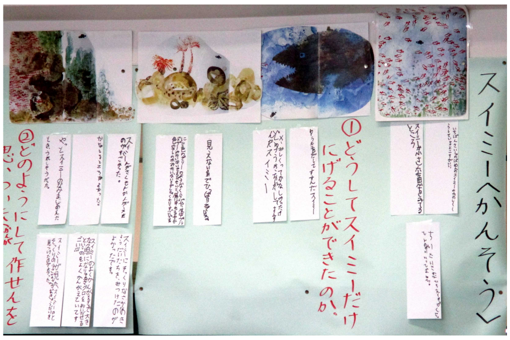
にしぞら　はるか
心ゆたかな子ども（よく考える子ども　力を合わせる子ども　健康で明るい子ども）

令和２年 ７月　１日発行
練馬区立大泉学園小学校
練馬区大泉学園町４-７-１
TEL　03-3923-0006
FAX　03-5387-2193

知恵と勇気と行動力と

副校長　大木　まゆみ

学校が再開して一か月がたちました。６月１日の第一段階の分散登校から始まり、第三段階への移行まで、保護者の皆様には多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。７月は、「新しい生活様式」を定着させていきながら充実した学校生活を送り、全員元気で一学期の終業式を迎えられるよう安全第一に教育活動を進めてまいります。引き続きご家庭と地域の皆様にはご協力とご支援のほど、よろしくお願いいたします。



さて、皆さんは「スイミー」という物語をご存じですか。小学校２年生の教科書で読んだ覚えがある方もいらっしゃるのではないでしょうか。また、書店や図書館でこの絵本を手にしたことがある方もいらっしゃることと思います。正式な題名は「スイミー - ちいさなかしこいさかなのはなし - 」（レオ・レオ二作　谷川俊太郎訳　好学社）です。本校では今年度の校内研究として、６月 22 日に２年生が「スイミー」を学習材として研究授業を実施しました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら研究を進めているところです。研究授業をビデオ撮影して、翌日の校内研究全体会で、ビデオ提案という新たな方法で研究会を行いました。会場を体育館にして、ICT 機器と長机を運び入れ、三密を避けながら工夫して会を進めていきました。

この研究会中に、先日の保護者会の折に校長が保護者の皆様に「家庭でできる学びと学校でしかできない学びがある」とお伝えしていたことを思い出しました。一人（家庭）で本を読むときは、ストーリーを追って読みながらその物語を楽しんでいきますが、学校ではストーリーでは書かれていないことを想像して楽しむことも大切です。「ある言葉に着目しながら読む」「友達の話を聞くことで分かる」「言葉や表現を楽しむ」読みが大事になってきます。ご家庭での学習と学校での学習のそれぞれの役割を明確にして、これからの学びの質を更に高めていく必要性を感じました。

今回の研究会を通して、一人ぼっちでさみしかったスイミーが今の私たちに教えてくれたことがあるように思います。「スイミーはかんがえた。いろいろかんがえた。うんとかんがえた。」そして、大きな魚のふりをしてその魚の目になったスイミー。このコロナ禍で、自分や大切な人、そして学校や社会を守るために、協力し合ってできる限りの予防策を考え行動していくことの大切さです。スイミーの知恵と勇気と行動力には、本当に感心させられます。スイミーたちのように力を合わせて、この困難を乗り越えていきたいと思います。教育活動へのご協力をこれからもよろしくお願いいたします。